

乳幼児健診事後措置に関する研究

澤田俊一郎（茨城県事後措置研究班）

目 的

地域において心身障害の発生を減少させるためには、異常の早期発見と適切な措置の徹底が不可欠であり、健診の事後措置のあり方には多くの改良が必要と考えられる。私たちはこの立場から、異常把握後の管理に「事後指導票」を作成して一貫継続指導に役立てる事業と、指導方針の確立のために保健所二次検診をおこなう事業とを併行して実施し、目的の達成に努めることとした。

対 象

茨城県北部に位置する4保健所を対象とした。管内には19市町村がふくまれ、総人口435360人、年間出生数5650人（昭和55年）である。何れも水戸市、日立市に隣接する地域であるが、医療機関に比較的恵まれていない。水戸に建設予定の小児医療センターを頂点とする保健医療体制の確立に適するモデル選定と考えた。

方法並びに結果

(1) 「事後指導票」（以下に「票」と略す）関係

保健所保健婦室において「票」を作成保管し、異常の把握時から児の転帰が定まるまでの追跡管理に使用した。「票」（図2）はファイル形式として、関係書類を狭みこんだ。使用に当っては、市町村保健婦に趣旨を理解させるとともに関係機関との情報交換、業務の連携に努めることを前提として確認した。昭和57年4月から12月までの「票」作成結果は（表1）の如くである、発見動機別では行政健診によるもの61、医療機関受診によるもの29、訪問・相談によるもの20、である。異常内容別では、発達のおくれ、自閉的傾向など精神情緒に関するもの34、身体的異常82、となる。指導方針別では精検など要検査・診断が22、直ちに治療開始のもの63、保健婦の追跡指導をおこな

うもの25、と云う結果を得た。「終了」例を除き、すべて「票」によって追跡の対象となる。

(2) 保健所二次検診（以下に二次検診と略す）関係

地域内に適当な専門医療機関が少ないため、検査診断の確定しないものが多く、指導方針の樹立が困難なものが少なくない。このため専門医師などによる巡回チームによって保健所における二次検診を実施した。とりあえず地域で最も要望の多い発達障害並びに精神情緒障害に関する検診を中心とすることにし、それに適する専門小児科医又は小児精神科医と、臨床心理士とによるチームを作って、各保健所2カ月に1回の頻度で巡回した。対象が多くなるため、保健婦室において指導方針の定まらぬ例で急を要するものから順に選出して、実施日に呼出したが、1回に5～6名が目標となった。二次検診の結果、適切な機関へのふりわけ、精検又は更に二次検診反復などによる診断確定のための経路、保健婦訪問などの事後指導方針などにわけられる。これらの結果も「票」に記載されて洩れなく追跡管理の対象となる。昭和57年8月から12月まで5回の二次検診結果一覧を（表2）に示す。

考 察

「事後指導票」による継続管理と、保健所二次検診とは、互いに補い合って相乗効果を発揮し得られると思われる。対象保健所保健婦も有効性を認め、この事業の継続を希望している。特に住民意識が不十分な地域、医療機関に恵まれない地域において有用と考えられる。障害児を減少させるためには、①リスク要因の除去 ②異常の早期把握 ③診断と事後対策の確立が必要であるが、そのすべてが、住民意識の向上と一貫指導体制の確立によって裏打ちされることが望まれる。期待通りの結果を得たこの事業を継続充実させるとともに、今後、健診精度を高めること、診断・治療機関のネット作りをすゝめて、目的を達成させたいと考える。

表1

「事後指導票」 作成結果

57年4月から12月まで 4保健所 計 116例

1. 発見動機別

乳児健診	27	相談	12
1歳6か月児健診	10		
3歳児健診	22		
訪問	8		
受診	29		
マス・スクリーニング	2		
不明	6		

3. 指導方針別

受療	63
追跡	25
精検	15
二次検診	7
終了	6

2. 異常内容別

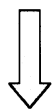
発達のおくれ	17	川崎病	5
心疾患	14	腫瘍・白血病	5
四肢異常	14	分べんまひ	4
奇形	11	ダウン症	3
ぜんそく	11	腎疾患	3
言葉のおくれ	9	先天代謝異常	2
自閉的傾向	8	その他	10

表2

保健所二次検診結果

保健所	動機	異常内容	実施日チーム	診断	分類	備考
大宮	M 1 訪問 (町)	右眼しゅよう	9-13 A	奇形症候群	受診	筑波大
	M 2 乳健 (町)	運動発達遅延	同上	運動発達遅滞	再検	
	M 3 訪問 (町)	眼の動き	同上	先天性眼振	受診	日赤病院
	M 4 低体重クリニック	言葉・生活習慣おくれ	同上		再検	言葉の記録再二次検診
	M 5 3歳児	多動, 言葉のおくれ	10-19 B	精神発達遅延	再検	同上
	M 6 乳健	歩行のおくれ未熟児出生	同上	発達遅滞	再検	再二次検診
	M 7 村からの連絡	言葉のおくれ	同上	発音不明瞭	追跡	
	M 8 乳健	哺乳困難	12-13 A	異常なし	追跡	
	M 9 訪問 (町)	視力障害の疑 指の異常	同上	網膜腫瘍	受療	慶応大病院 施設
	M 10 乳健	頸定のおくれ	同上	異常なし	追跡	
	M 11 乳健	頸定のおくれ	同上	筋緊張低下	追跡	6か月時再診
	M 12 乳健	頸定のおくれ	同上	筋緊張低下	追跡	
	M 13 2歳児健診	言葉のおくれ	同上	発語以外は正常	再検	再二次検診
	M 14 乳健	固視がない 表情がない	同上	筋緊張低下	再検	再二次検診
	M 15 乳健	運動のおくれ, 大頭	同上	同上	同上	同上
	M 16 乳健	運動のおくれ	同上	不明 精薄	再精	同上 病院紹介
				染色体異常の疑		

高萩	T 3 8 乳健	視力障害, 運動のおくれ	10-5 A	小眼球	追跡	運動指導, 盲学校
	T 3 9 3歳児	精神発達おくれ	同上	奇形症候群	追跡	訓練
	T 4 0 1・6歳児	自閉傾向	同上	自閉症	受療	IMC
	T 2 8 乳児相談(所)	起立不能	同上	運動発達遅滞	追跡	訓練
	T 3 3 乳児相談(市)	言葉のおくれ 排便教えない	同上		追跡	働きかけ
	T 3 4 未熟児訪問	同上	同上	精神発達遅滞	追跡	集団保育
	T 3 5 乳児相談(市)	言葉のおくれ	同上	同上	追跡	保育環境(乳児院)
	T 2 5 1・6歳児	言葉のおくれ	8-17 B	精神発達遅滞	精検	日製病院
	T 2 6 3歳児	独語	同上	多発奇形	追跡	集団保育
	T 2 7 市からの連絡	言葉のおくれ	同上	精神発達遅滞	追跡	集団保育
				同上	追跡	
太田	O 1 3歳児	言葉のおくれ	9-21 B	精神発達遅滞	追跡	IMC
	O 2 依頼?	行動異常	同上	同上(軽度)	再検	
	O 5 3歳児	言葉のおくれ	11-2 A	保育不適	追跡	継続訪問
	O 6 3歳児	言葉のおくれ	9-21 B	精神発達遅滞	再検	
	O 7 1・6歳児	言葉のおくれ	同上	同上	再検	集団保育
	O 11 3歳児	運動のおくれ	11-2 A	扁平足・MRによる運動発達遅滞	追跡	継続訪問
	O 13 3歳児	行動異常	9-21 B	精神発達遅滞	追跡	
	O 19 3歳児	肢体不自由児施設でC Pと診断されたが通園せず	11-2 A	C・P	追跡	施設通院
	O 23 乳健	LCC疑	同上	異常なし	追跡	



検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



目 的

地域において心身障害の発生を減少させるためには、異常の早期発見と適切な措置の徹底が不可欠であり、健診の事後措置のあり方には多くの改良が必要と考えられる。私たちはこの立場から、異常把握後の管理に「事後指導票」を作成して一貫継続指導に役立てる事業と、指導方針の確立のために保健所二次検診をおこなう事業とを併行して実施し、目的の達成に努めることとした。